

「広域観光圏実現事業」について

■事業概要

県南 1 市 4 町（阿南市、那賀町、美波町、牟岐町、海陽町）の観光資源を掘り起こし、魅力の継続的な情報発信や、四国東南部の連携、体験型観光（南阿波よくばり体験等）の推進、圏域外に向けた物産展等による P R 活動等圏域内相互の連携によって、観光圏の形成を図る。

■事業効果

圏域の観光資源を掘り起こし、各地域通年の魅力を継続的に情報発信しながら相互に連携と協力を行うことにより圏域全体の活性化を図ることができる。

また、広域連携の展開によって様々なヒトやモノ、コトの交流機会が生まれ、連携協力による圏域内の相互理解と意識啓発、経済効果、社会効果等が期待できる。

■事業担当課

阿南市商工政策課・那賀町にぎわい推進課・美波町産業振興課・牟岐町産業課・海陽町観光交流課

■事業実施の状況

【美波町観光協会委託事業】次の 4 本柱により事業を実施している。

①地域ディレクターの育成

地域の魅力を発見・発信するキーパーソンを発掘するため、構想・企画・制作（取材）といった番組づくりを地域で行い、魅力を発信できる「地域ディレクター」を育成している。制作した映像は県内ケーブルテレビで放送中の「とくしまンボ」にて放送している。

②圏域外に向けた P R

①で制作した映像を動画サイト Y o u t u b e にて配信している。

また、大阪・関西万博に向けた観光 P R ・特産品販売を大阪で実施している。

③道の駅日和佐観光案内所での観光客への広域対応

道の駅日和佐観光案内所で、観光客に向けた定住自立圏域の観光案内を行うとともに、外国人観光客の調査やアンケートを実施している。

④「かめたろう」の圏域内への派遣

圏域内のイベントなどに「かめたろう」を派遣し、圏域のPRに努めている。

【南阿波よくばり体験（牟岐町・美波町・海陽町）】

サーフィンやシーカヤック、農林漁業など自然の恵みを体験・学習できるプログラムを用意し、教育旅行や個人団体向けの体験型観光を実施している。

※年度別受入数

	教育旅行		個人団体		合計	
	学校数	人数	団体数	人数	団体数	人数
令和2年度	5	369	4	37	9	406
令和3年度	14	1,256	5	28	19	1,284
令和4年度	10	908	1	30	11	938

■事業費

事業費 (単位:千円)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	計
	実績	実績	見込 (当初予算)	見込 (ビジョン掲載額)	見込 (ビジョン掲載額)	
阿 南	500	500	500	500	500	2,500
那 賀	500	500	500	500	500	2,500
美 波	7,774	5,796	6,323	9,274	9,774	38,941
牟 岐	5,220	3,697	3,520	5,220	5,220	22,877
海 陽	12,974	12,626	14,047	15,000	15,500	70,147
計	26,968	23,119	24,890	30,494	31,494	136,965
うち市町間の 負担金	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
差 引	24,968	21,119	22,890	28,494	29,494	126,965

■重要業績評価指標（KPI）の状況

指 標	令和2年現状値 (ビジョン掲載)	令和4年度 実績	令和5年度 実績	目標値 (令和8年度)
観光客入込数	1,316,708 人	1,284,551 人	1,355,264 人	2,000,000 人
イベント来場者数	34,500 人	81,100 人	106,102 人	200,000 人

■効果

定住自立圏内における住民や職員間の絆の醸成が図られるとともに、イベント来場者数がビジョン掲載時（令和2年）の34,500人から、令和4年度実績81,100人、令和5年度実績106,102人と増加傾向であるなど、継続的な事業の取組により、着実に効果が表れている。また、各事業における効果は以下のとおりである。

【美波町観光協会委託事業】

①地域ディレクター育成

住民自ら、地域の魅力を発信することで、自身が地域の構成員であると自覚し、さらに良い地域にしていこうとするシビックプライドの醸成につながる。

②圏域外に向けた PR

SNS の活用や対面での観光 PR・特産品紹介など様々な方法で圏域を PR することで、圏域の認知度向上や誘客につながっている。

③道の駅日和佐観光案内所での観光客への広域対応

交通の要所での観光案内は、圏域内での観光のしやすさにつながる。また、インバウンド調査は、観光政策立案の基礎資料となる。

④「かめたろう」の派遣

「かめたろう」の人なつっこいキャラクターが、県南のファンを増やしている。

【南阿波よくばり体験（牟岐町・美波町・海陽町）】

教育旅行を受け入れることは経済的な効果に加えて、地域の活性化にもつながっている。

■ 事業の課題

事業を効果あるものとしていくためには、各市町の連携協力が不可欠である。

また、各事業における課題は以下のとおりである。

【美波町観光協会委託事業】

①地域の魅力発信 地域ディレクター育成

広域での魅力発信を行うための、地域ディレクター間の連携。

②圏域外に向けた PR

各市町観光協会や地域連携 DM0、四国南東部広域観光協議会など観光団体との連携や事業の棲み分け。

③道の駅日和佐観光案内所での観光客への広域対応

広域での観光案内を行うための、各市町のイベントや特産品の情報共有。

④「かめたろう」の派遣

「かめたろう」の積極的な活用を検討

【南阿波よくばり体験（牟岐町・美波町・海陽町）】

阿南市や那賀町を含めた取組としていく必要がある。

■事業推進に向けての展望

これまでの活動での知見を活かしながら、自治体間の交流・連携を継続し、観光団体や商工会議所などと協力していくことで、県南域の発展を目指したい。